(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 7 年 7 月 22 日

佐賀県知事 殿

提出者

住 所 佐賀県唐津市双水1782-1 氏 名 トリゼン食鳥肉協同組合 代表理事 河津 英弘

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0955-70-3077

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	. (カ	名	称	トリゼン食鳥肉協同組合
事	業	場	の	所	在	地	佐賀県唐津市双水1782-1
計		画		期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日
	1	事	業	の	種	類	09 食品製造業
	2	事	業	の	規	模	13,085百万円
	3	従	ž		員	数	304名
					の-) エ		別紙の通り

(日本産業規格 A列4番)

生木	É廃棄物の処理に係る ⁶	管理体制に関する事項											
	(管理体制図)												
	別紙の通り												
産業	É廃棄物の排出の抑制 「	に関する事項 -											
		【前年度(令和 6 年度)	実績】										
		産業廃棄物の種類	別紙の通り										
		排出量	別紙の通り	別紙の通り									
	①現状	(これまでに実施した取組)	组)										
		・生産設備更新による歩留りの向上、落下肉防止を目的に設備改良した											
			更新による脱水汚泥の含力										
		【目標】											
			別紙の通り	別紙の通り									
		【目標】	別紙の通り 別 紙の通り t	別紙の通り 別紙の通り t									
	②計画	【目標】 産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の诵り									
	②計画	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取約	別紙の通り t	別紙の通り t									
	②計画	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取約	別紙の通り t 狙) て改良を進め、落下肉を減	別紙の通り t									
	②計画	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取約 ・生産設備の更新、併せ	別紙の通り t 狙) て改良を進め、落下肉を減	別紙の通り t									
産業	②計画 ②計画 É廃棄物の分別に関す	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取約 ・生産設備の更新、併せて ・継続して脱水汚泥の減量	別紙の通り t 狙) て改良を進め、落下肉を減	別紙の通り t									
産業		【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取約 ・生産設備の更新、併せ・ ・継続して脱水汚泥の減量	別紙の通り t 狙) て改良を進め、落下肉を減	別紙の通り t									
産業		【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取終 ・生産設備の更新、併せ・継続して脱水汚泥の減量 る事項 (分別している産業廃棄物の種類のでは、動植物性残さ、廃る	別紙の通り t 祖) て改良を進め、落下肉を減量に努める	別紙の通り t									
産業	を廃棄物の分別に関す	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取結・生産設備の更新、併せ・継続して脱水汚泥の減量	別紙の通り t 祖) て改良を進め、落下肉を減量に努める	別紙の通り									
産業	を廃棄物の分別に関す	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取終 ・生産設備の更新、併せ・継続して脱水汚泥の減量 る事項 (分別している産業廃棄物の種類 汚泥、動植物性残さ、廃る分別	別紙の通り t 祖) て改良を進め、落下肉を減量に努める	別紙の通り 成少に努める 5取組) 管理型混合、蛍光灯類に									
産業	を廃棄物の分別に関す	【目標】 産業廃棄物の種類 排 出 量 (今後実施する予定の取終 ・生産設備の更新、併せ・継続して脱水汚泥の減量 る事項 (分別している産業廃棄物の種類 汚泥、動植物性残さ、廃る分別	別紙の通り t 型) て改良を進め、落下肉を消量に努める 物の種類及び分別に関する プラスチック、安定型・管	別紙の通り 成少に努める 5取組) 管理型混合、蛍光灯類に									

	【前年度(令和 6 年度)多	<u>——</u> — 実績】									
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
① 珥(L)	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り	別紙の通り								
①現状	(これまでに実施した取組)									
	No. local										
	【目標】		T								
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
②計画	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り								
		(今後実施する予定の取組) 									
		_									
う産業廃棄物	の中間処理に関する事項										
	【前年度(令和 6 年度)多										
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り								
①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り								
	(これまでに実施した取組	(これまでに実施した取組)									
	汚泥の状態確認を図り、状 汚泥の含水率を下げ、汚泥		速度を管理して、								
	【目標】										
	【目標】 産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
		別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り								
②計画	産業廃棄物の種類自ら熱回収を行う	別紙の通り	<u> </u>								
②計画	産業廃棄物の種類 自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 自ら中間処理により減量する	別紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り								

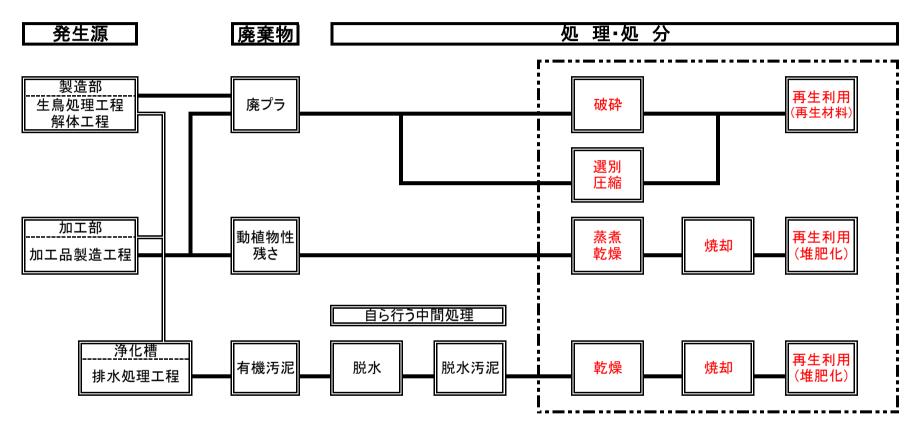
	【前年度(令和 6 年度)	実績】									
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り								
	(これまでに実施した取組	(これまでに実施した取組) —									
	【目標】										
	産業廃棄物の種類	産業廃棄物の種類 別紙の通り									
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	別紙の通り t	別紙の通り								
											
差廃棄物の処理の)委託に関する事項										
έ廃棄物の処理の	【前年度(令和 6 年度)										
英廃棄物の処理の	【前年度(令和 6 年度) 2 産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り								
美廃棄物の処理の	【前年度(令和6年度) 全 産業廃棄物の種類 全処理委託量		別紙の通り								
芝廃棄物の処理の	【前年度(令和 6 年度) 2 産業廃棄物の種類	別紙の通り									
 	【前年度(令和6年度)会 産業廃棄物の種類 全処理委託量 優良認定処理業者への	別紙の通り 別紙の通り t	別紙の通り								
美廃棄物の処理の ①現状	【前年度(令和6年度) 会産業廃棄物の種類全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量	別紙の通り 別紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り								
	【前年度(令和6年度)会産業廃棄物の種類全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利用業者への処理委託量	別紙の通り 別紙の通り カ紙の通り t 別紙の通り t	別紙の通り								

	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	別紙の通り
	全処理委託量	別紙の通り t	別紙の通り
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙 の通り t	別紙の通り t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	別紙 の通り t	別紙の通り t
②計画	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	別紙の通り t	別紙の通り t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理 委託 量	別紙の通り t	別紙の通り t
	(今後実施する予定の取締 現状の取り組みを継続	祖)	
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
- (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
 - 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
 - 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
 - 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

[別紙1]該当事業場において現に行っている事業に関する事項 第1面-④ 産業廃棄物の一連の処理の工程



━━━ 産廃物処理の流れ

---- 処理委託の範囲

[別紙2]産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 第2面 管理体制図

統持	 5責任者	工場長										
	<u></u> €物担当者	<u> </u>										
10001	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	品質管理課責任者、総務部(人事総務課)責任者										
		◎ 廃棄物処理に関する検討										
		廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な										
	工場環境 管理委員会	管理など廃棄物の処理を進める上で必要な事柄を検討する。										
	₩	委員長 工場長										
	省エネ委員会	□										
		事務局 総務部(人事総務課)										
		◎ 廃棄物処理に関する方針の策定										
	廃棄物処理	□ ◎ 工場の廃棄物管理規程の策定と改廃										
各	統括責任者	◎ 廃棄物処理に関する各種取決め事項の決定と承認										
役割		◎ 廃棄物処理計画の作成										
		◎ 廃業物処理計画の作成◎ 廃棄物管理状況の把握と改善策の立案										
		◎ 工場内の廃棄物処理設備の運転·維持管理状況の把握										
	廃棄物 管理担当	◎ 処理業者、再生利用業者の管理・調査ならびに選定										
		◎ 委託契約の締結										
	6422	◎ 廃棄物管理票の交付と管理										
		◎ 監督官庁への報告										
		◎ 社員、関連会社に対する教育と啓発										
		◎ その他関連する事項										
廃棄	美物管理体制											
		工場長										
		工場環境管理委員会										
		省工ネ委員会										
	製造	造部 品質管理課 管理部 総務部										
	40.0 ==											
	製造課	加工課 工務課 人事総務課 人事総務課 <u>次がはまる</u> 供										
		净化槽設備										
	1 <i>5</i> 7	18 18 18 18										
	1名	1名 1名 1名 1名										

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第2面)

産業廃棄物	の批出の拡生	ロヶ朋子	ス重頂
	ノノダド(二) Vノガリカ	リレー 美 9	の事場

/==.	北京大学の新田の神師に関する主义																	
		【前年度(令和 6 年度)	実績】															
	①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
		排 出 量	18588.513 t	9.340 t	12.657 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		【目標】																
	②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
		排 出 量	18200.000 t	9.000 t	12.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t

(第3面)

自ら行う層	産業廃棄物の再生利用に関	関する事項														
	【前年度(令和6年度)	実績】														
①現状	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック												1
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t	t	t	
	【目標】															
②計画	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック												1
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t t	t	t	
自ら行う層	産業廃棄物の中間処理に関	関する事項														
	【前年度(令和6年度)	【前年度(令和 6 年度)実績】														
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック												
①現状	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	: t	t	t	
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	17212.963 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	: t	t	t	
	【目標】															
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック												1
②計画	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t t	t	t	
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	16800.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t	t	t	

様式第二号の八(第八条の四の五関係別紙)

(第4・5面)

(第4・	5 亩)																
自ら行う	産業廃棄物の埋立処分又に	は海洋投入処	分に関する事	事項													
	【前年度(令和 6 年度)実績】																
0	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
①現状	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0.000 t	. 0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t	t
	【目標】		_														
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
②計画	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0.000 t	. 0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
産業廃棄物	物の処理の委託に関する事	事項															
	【前年度(令和 6 年度)実績】																
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
	全処理委託量	1375.550 t	9.340 t	12.657 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	318.130 t	0.000 t	10.920 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
①現状	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1375.550 t	9.340 t	12.657 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	: t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	【目標】					= 1.	<u>-</u>		<u> </u>		<u> </u>			-	<u>-</u>		-
	産業廃棄物の種類	汚泥	動植物性残さ	廃プラスチック													
	全処理委託量	1350.000 t	9.000 t	12.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
	優良認定処理業者への 処理 委託 量	320.000 t	0.000 t		t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
2計画	処 理 委 託 量	1350.000 t	9.000 t	12.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t t	t	t
	認定熱回収業者への 処理 委託 量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	. t	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0.000 t	0.000 t	0.000 t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	. t	t	t